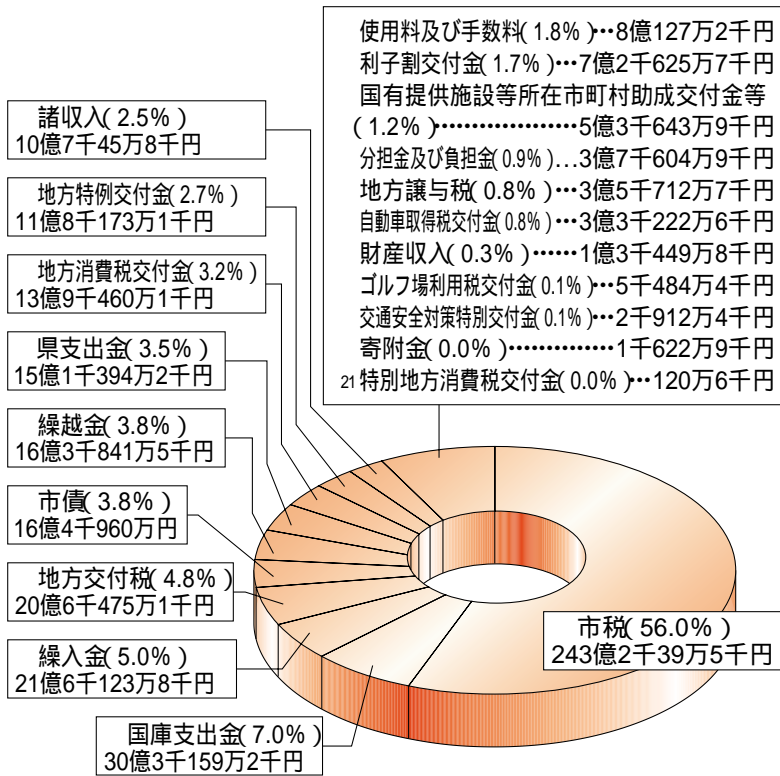


決算状況報告

図 1 歳入総額433億 9 千199万 4 千円(100%)



平成12年度の一般会計決算がまとまり、第4回定例市議会で認定されました。市財源の中心となる一般会計における歳入決算額が433億9千199万4千円、歳出決算額が416億5千411万4千円となりました。今回は私たちの税金がどのように使われているかお知らせします。

歳入
歳入とは市の財源として入ってくるお金のことをいいます。その決算額は、433億9千199万4千円で、前年度に比べ7.9%減少しました。

図1ではその内訳を表しました。市税は歳入の半分以上を占めていますが、長引く不況などの影響から、前年度比7.7%減少しました。次に多いのは国庫支出金ですが、これは国からの負担金や補助金で、11年度に入間川小学校移転建替事業が終了したことなどにより、前年度比34.7%の減少となりました。次に繰入金、地方交付税、市債、繰越金、県支出金、地方消費税交付金、地方特例交付金、諸収入などの順になっています。

図 2 市民一人当たりに使われたお金

項目	金額
歳出合計	25万7千291円
その他	1万1千429円
消費費	1万2千440円
公債費	2万9千288円
教育費	3万3千136円
衛生費	3万4千931円
総務費	3万6千647円
土木費	4万651円
民生費	5万8千769円

図 4 1 市民一人当たりが負担した市税

項目	金額
市税総額	15万2千23円
特別土地保有税	1千354円
軽自動車税	746円
市たばこ税	5千732円
都市計画税	7千293円
固定資産税	6万2千709円
市民税	7万2千389円

歳入歳出総額 単位：千円

区分	歳入	歳出
一般会計	43,391,994	41,654,114
特別会計		
国民健康保険	9,292,230	8,909,819
下水道事業	4,474,474	4,196,673
老人保健	8,878,261	8,564,594
上広瀬土地区画整理事業	363,447	326,056
狭山市駅東口土地区画整理事業	494,684	468,341
介護保険	2,827,477	2,585,457
合計	69,722,567	66,705,054

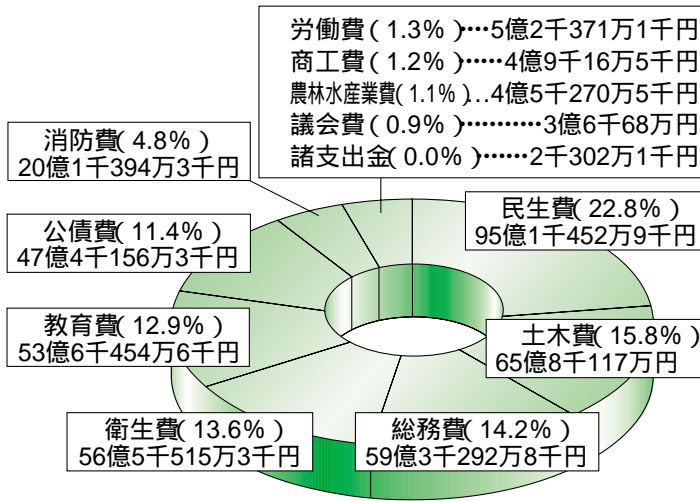
主な重点事業の決算
各種事業の決算額は次のとおりです。

- 都市基盤の整備**
 - 一般市道整備事業 4億2千190万1千円
 - 狭山市駅西口整備事業 3億6千24万3千円
 - 柏原新狭山線整備事業 6億4千217万7千円
 - 狭山市駅西野線整備事業 8千677万5千円
- 生活環境の整備**
 - 緑地公有地化推進事業 1億1千750万9千円
 - 新エネルギー利用施設(仮称)整備事業 9億1千75万3千円
 - 市営住宅(柏原団地(仮称)建設事業 4億2千455万5千円
 - はしご付消防自動車更新事業 1億1千340万5千円
 - 市民災害対策支援車導入事業 3千643万5千円
- 健康・福祉の増進**
 - チャイルドシート購入費補助事業 247万円
 - 高齢者居宅改善整備事業 157万9千円
 - 成人病予防事業 4億4千789万4千円

歳入歳出のうちわけ

平成12年度

図 2 歳出総額416億 5 千411万 4 千円(100%)



歳出

歳出とは市民の皆さんのために使われるお金のことをいいます。その決算額は、416億5千411万4千円で、前年度に比べ8.4%減少しました。

図 2は歳出を目的別に表しました。民生費が最も多く、高齢者などの福祉増進などが主なものです。介護保険制度の創設に伴い、老人福祉費の一部を介護保険特別会計へ計上したことなどにより、前年度比4.9%の減となりました。

図 3 歳出の性質別内訳 (100%)

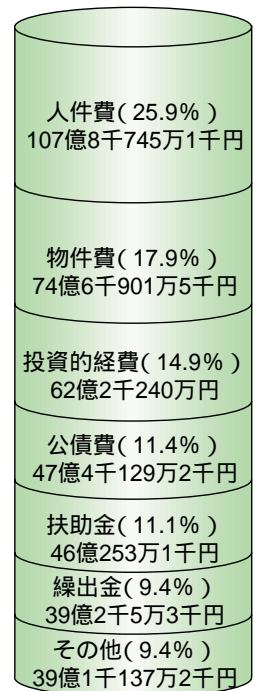


図 3は歳出を性質別に表しました。員給与が主なもので、前年度比0.3%減少しました。続いて物品購入や業務委託などの物件費、建設事業などの投資的経費となっています。

図 4は市税と目的別歳出を市民の皆さん一人当たりで換算したものです。市税は15万223円で前年度比7.4%の減、歳出は25万7千291円で前年度比8.1%の減です。なお、歳入歳出の差額は、平成13年度へ繰り越しました。

問い合わせ財政課へ内線7113

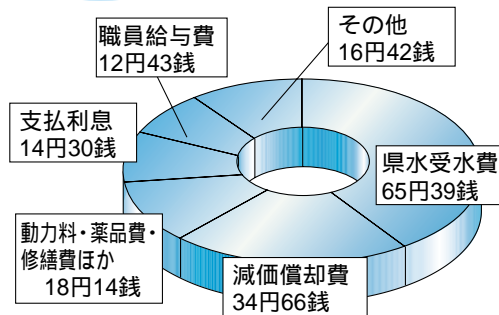
平成12年度水道事業会計決算状況報告

平成12年度水道事業会計決算が認定されましたのでお知らせします。

収益的収入および支出

収入3,389,083千円 / 支出3,207,796千円
 利益剰余金21,620千円を減債積立金に積み立てました
 資本的収入および支出
 収入227,362千円 / 支出1,045,476千円
 不足額は留保資金などで補てんしました

給水原価の内訳 1 m 当たりの給水原価 (製造価格) 161円34銭



供給単価 (販売価格) は 1 m 当たり 158円17銭

問い合わせ水道業務課へ内線2312

介護・支援サービス利用者負担助成事業 645万5千円

デイサービス事業 (生きた活動支援通所事業) 1千462万6千円

教育・文化の振興

小学校1年生の在籍多数数字級に係る非常勤講師配置事業 637万5千円

小学校教育用コンピュータ整備事業 6千793万円

校舎大規模改修 (耐震補強) 事業 2億114万4千円

入間川小学校教室等の開放 1千80万3千円

団体ソフトテニス会場整備事業 1億5千119万8千円

産業の振興

基盤整備促進事業 1億1千219万2千円

小口融資制度の充実 1億6千万円

市民生活の充実

公共施設予約管理システム導入事業 3千541万3千円

コミュニティセンター市民サービスコーナー (仮称) 設置事業 536万2千円

勤労者住宅資金貸付事業 3億4千万円